

平成 25 年度下半期 関市市民活動センター活動報告書

センター利用状況

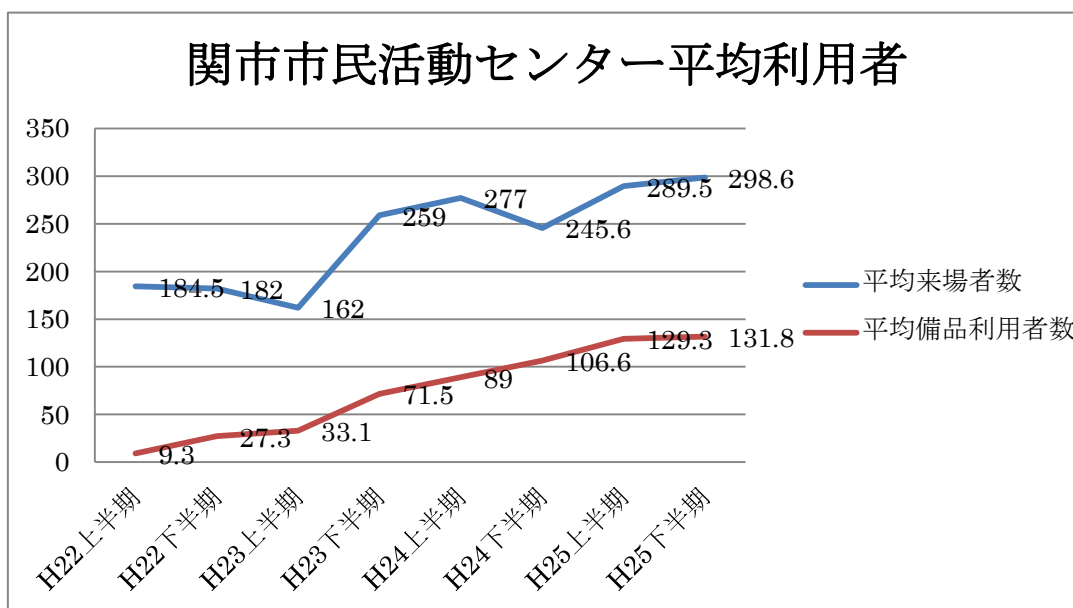
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来場数	338	432	219	252	252	-
備品利用	134	224	83	96	122	-

平均来場者数：298.6人(H25年度上半期平均289.5人)

平均備品利用数：131.8人(H25年度上半期平均129.3人)

【利用できる備品】

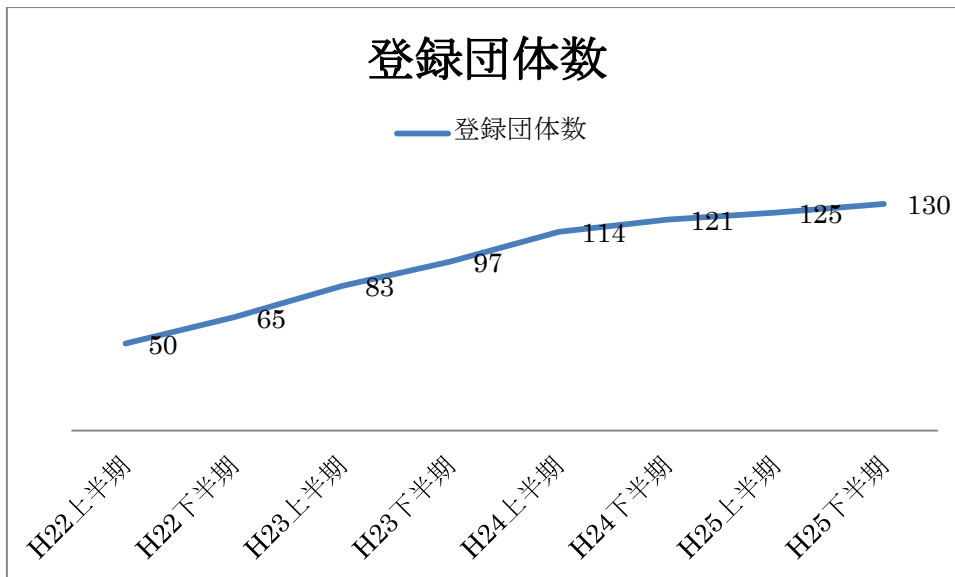
紙折り機、切断機、コピー機、パソコン、ラミネーター、プロジェクター、ミーティングスペース、拡大プリンター



1 市民活動にかかる情報の収集、提供に関する業務

1) センター登録団体

概要	関市内の市民活動団体をセンターが把握し、ネットワークを形成していくために、センター登録の促進を行った。関市内の市民活動団体に郵送、FAXにて呼びかけを行い、センター登録の依頼を行った。 登録団体が受けられるサービスとしては、センター備品の利用、センター通信しつぷすの郵送、毎月のメールマガジン配信を行っている。
団体数	130団体(2月28日現在)



2) 市民活動の広報支援

①チラシ齊送付サービス「おどろ木」

関の市民活動情報ラック「おどろ木」NPO 広報のワンストップサービス。このサービスは、イベント等のチラシをセンターへ持ち込めば、関市内の公共施設（8ヶ所）に設置した専用ラックにチラシを設置するサービス事業で利用者からは大変好評である。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用数	8団体	4団体	6団体	3団体	4団体	-団体

平均利用者数 5.0 団体 (H25 上半期平均 5.5 団体)

②メールマガジンの発行

関市内の市民活動の情報を広報するために、毎月1回イベント情報、助成金情報を登録団体、マスコミへリリース

③関市市民活動チラシ大賞の実施

センターに持ち込まれたチラシの中から、3ヶ月に1度、センタースタッフ皆で決定するチラシ大賞をはじめた。

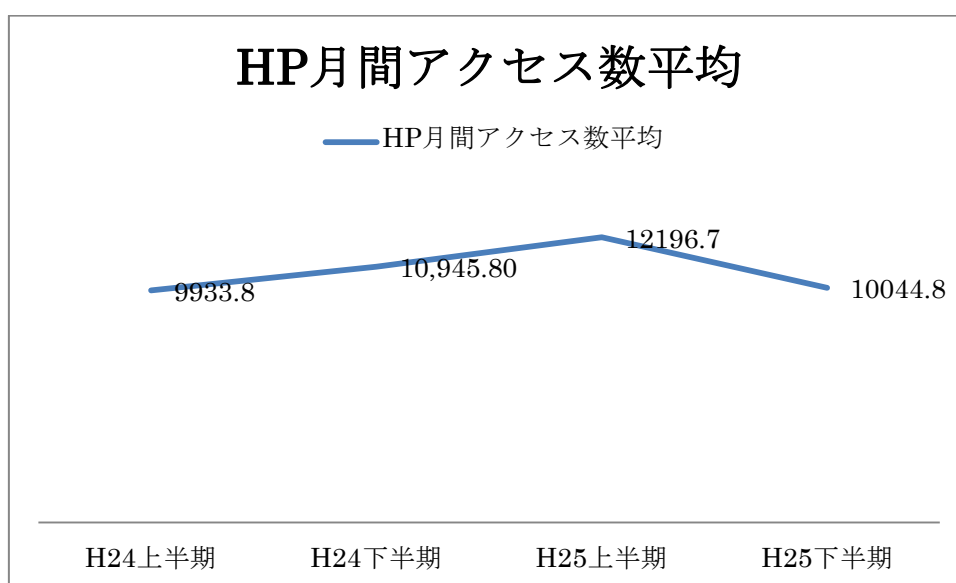
回数	期間	受賞者	理由
第3回	10月、11月	該当なし	
第4回	1月、2月	地域プラット ホームハー モニー	<p>選出の理由① 定型があり浸透してきた 毎月しっかりチラシを出しており、すべて同じ定型。定型を見ればハーモニーのイベントチラシと分かる。</p> <p>選出の理由② 対象にそくした字の大きさ ご高齢に分かりやすいシンプルさ</p>

3) HP による情報発信

関市の市民活動に関する情報をHPにて発信している。今期特に、力を入れ、HPの情報の充実を図った。登録団体の情報や、しっぷす通信のデータ開示、センター活動報告を発信している。また、「今月のチラシ一覧」ページを作成し、センターに届いた関市内市民活動団体のチラシをデータ化し、HPで掲載している。

アクセス数	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月合計	11,466	9,736	10,743	9,553	8,726	-
日別平均	371	326	348	310	313	-

月平均 10044.8 アクセス



4) 関市内 NPO/市民活動こんなことができますリスト

関市において「NPO、市民活動団体」と行政との協働はまだまだ多くない。その理由の1つとして、行政から見て「市内の団体の出来る事がよくわからない」ことが挙げられる。このような状況を鑑み、関市内のNPO市民活動団体が、「できること」、「行政と協働を望んでいる事」のリストを作成することにした。このリストを行政（関市、岐阜県等）へ届け関市内の団体についてより理解してもらい、協働へのきっかけになることを目指す。

■登録団体 130 団体のうち、37 団体を掲載

2 市民活動に係る各種相談業務

1) 平成 25 年度下半期相談件数

市民活動団体、活動を始めたい個人に対する総合的な相談を行った。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
相談数	13 団体	17 団体	13 団体	15 団体	18 団体	-団体
平均相談数	15.2 団体 (H25 年上半期 15.8 団体、H24 年 14.2 団体、H23 年 9.5 団体、H22 年度 6.5 団体)					
■ 主な相談内容						
<p>【10月】</p> <p>○活動相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お祭り時のテキヤさんとの対応に困っている ・FB 良品について、ハーブの売上げについて ・若者、高校生を支援する NPO をつくりたい ・「メダカを独居老人に育ててもらって、メダカの生育をネタに地域の住民が見守りする」という岐阜の NPO の事業広め方について ・実家の空き家をなんとかしたい。活用してもらいたい。 ・友人が思考カフェという事業でビジネス化しようとしているがどう考えるか。 ・ゆるキャラのあいさつ運動の依頼 ・設立記念総会企画について <p>○運営相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金の会計方法について相談。 <p>○広報相談</p> <p>ゆず祭り広報依頼</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例の素案について ・岐阜パーソナルサポートセンターの事業説明と協力依頼 ・市内 NPO の財政状況の分析をしたい <p>【11月】</p> <p>○活動相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の今年の学祭について ・活動の次回テーマについて ・和太鼓指導ボランティアの場所について ・今後の方向性について ・善光寺でメガネ屋さん、美容院でアートイベントやりたい ・11月9日にじぶんたちの団体の紅茶の試飲会について ・団体の今後の広げ方について ・慰安婦問題等戦争の紙芝居を若い人に聞いてもらいたい ・12月例会の出し物相談 ・物販取扱所を増やしたい ・生涯学習センターにパネル設置したい ・学生 NPO 財務分析の中間報告 ・大学学生 新入生向け市内紹介パンフレット制作について <p>○広報相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せき親善大使の募集広報 ・まちカフェ <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市生涯学習まちづくりセンター大野さん伊東さん ・マニフェスト検証会の内容について <p>【12月】</p>						

○活動相談

- ・養成講座実施の感触について
- ・PTA 再来年度の80周年事業への助成金運用について
- ・可見市 NPO 今後の活動の方向性について
- ・総合型地域スポーツクラブを広げていきたい、連携したい
- ・おもちゃ病院について
- ・3月下旬イベントについて 助成金の使い方について
- ・ソーシャルビジネスの経営企画書をつくる場をもちたい
- ・コミュニケーションツールの開発にあたっての助成金申請について
- ・全農清水さん 地産地消プロジェクトについて

○その他

- ・ぎふハチドリ基金 協力依頼
- ・愛知生協 視察対応
- ・読売新聞 取材対応
- ・刈谷市まちづくり会社 視察対応
- ・各務原市役所 視察

【1月】

○活動相談

- ・助成金決算について
- ・できることリストからビオトープ活動できる団体を探しに
- ・助成金辞退相談
- ・NPO の経営などについて

○運営相談

- ・精神障害者の在宅支援NPO法人設立 運営について
- ・教室運営方法について

○設立相談

- ・郡上市市民協働センターの運営委員会の法人化の是非

○広報相談

- ・メンバー募集したい
- ・総合型地域スポーツクラブの広報について

○その他

雪かきボランティア申込受付、婚活への問合せ、とんぼ玉教室についての問合せ、市民会議委員の取寄・取材の手配

【2月】

○活動相談

- ・団地でお年寄りむけの食事提供について
- ・地域の団体で同じ方向を向いて行くための協議会を設置したい
- ・支部社協のパソコン購入の相談
- ・読み聞かせ団体について知りたい
- ・助成金後のお金の集め方に付いて 今後の取組について
- ・大学学生 関市のまちづくりについてもいろいろと知りたい
- ・関おもちゃ病院の今後の進め方について
- ・ソーシャルサロンの活動の
- ・団体の経営について、岐阜市で自分たちの同じような NPO がないか
- ・(元幼稚園教諭)ボランティアしたい
- ・パネルを安桜ふれあいセンターにおけな いか
- ・障がい者施設の方。交流イベントを開催したい 講師やアイデアが欲しい

- ・団員を増やすことでどうしたらよいか
- ・助成金報告書について 2 団体。
- 運営相談
来年度助成金に関する相談。
- 設立相談
FCぎふを応援する県民有志の会(NPO)法人設立したいとの相談

2) 地域団体サポート

NPO法人だけではなく、地域のまちづくり委員会等、地域の団体を積極的にサポートしていくことで、地域の課題は地域で解決するまちをつくる。今回よりチラシを作り積極的に広報した。具体的に下記の相談を受けた。

■地域団体からの相談

- 武芸川まちづくり委員会（ふるさと館を活かした来年度の新規事業について）
- 前山町有志の会(町内のお年寄りの居場所づくりとしてサロンを運営している)

3 市民活動に係る調査研究及び普及啓発に関する業務

1) センター便り「しっぷす」発行

関市市民活動センター便り 「しっぷす」 14号、15号の発行
 ページ数：4頁
 発行形態：登録団体・市民に配布、公共施設等へ設置
 発行部数：4000部
 配布方法：班回覧（6号より実施）
 14号：読んでもらえる広報誌の作り方
 15号：関市の市民活動団体ができること

2) 週末プチイベントの開催

多くの市民の方々に、当センターを知っていただくため、そして市民の皆さんと市民活動団体が直に接することができる「場」を作るために毎週末「週末プチイベント」を開催した。

日付	内容	主催	人数
10月17日	笑いヨガ	笑いヨガハッピースマイル	13名
11月7日	ベビーマッサージ	ハッピースマイル日野さん	33名
12月17日	ふちマフラーを編みましよう	せき編み物倶楽部 加納春奈さん)	9名
1月19日	おもちゃドクター養成講座 座学編	平野達也さん(美濃加茂おもちゃ病院顧問)	20名
2月18日	おもちゃドクター養成講座 実践編	平野達也さん(美濃加茂おもちゃ病院顧問)	25名

※合計5回 延べ人数100名(H24年度下半期合計4回開催 延べ人数104名参加)

4 市民活動促進及び人材育成のための研修会、講演会等の開催

1) 研修会

内容	日時	場所	概要	参加人数
広報誌作成セミナー	2月2日	わかくさ・プラザ	講師：北村隆幸	16名

2) 関市市民活動助成金活動報告会

平成25年度関市市民活動助成金活用団体の報告会を開催。

内容	日時	場所	概要	参加人数
平成25年度関市市民活動助成金活動報告会	3月9日	わかくさ・プラザ	いきいき、きらめき助成金を活用した11団体が活動を報告。最後に、もし自分のお金で寄付をしたら、どこの団体を金銭的に応援したいと思うのかという「模擬寄付」を実施。	30名

模擬寄付の結果

- 1位 孫六座
- 2位 NPO法人 手をつなぐ女たちの会
- 3位 関音楽劇の会
- 4位 地域プラットフォーム(ハーモニー)
- 5位 NPO法人日本平成村、ワールドカフェぎふ(同率)

2) まちづくり市民会議

関市のまちづくり施策について、市民が自ら考える「関市まちづくり市民会議」を開催。

“日本一しあわせなまち、関市”を市民の手でつくるため、関市の現状を学びながら、課題を見つけ、その解決方法などを考える。

【活動内容】

- ① 関市の課題を見つけ出します。(検討テーマの決定)
- ② 課題を解決する方法を考えます。(政策検討)
- ③ 報告書を作成し、発表します。(政策提言)

【委員構成】

第2期まちづくり市民会議委員は、全員公募による市民で構成。委員は26人(第2期：男性22人、女性4人 年齢20～73歳)で、任期は、10月1日から平成25年9月30日までの約1年間。以後、1年を任期で新たな委員募集を行う。

【第2期の変更点】

- ・毎月の開催日を固定(毎月第3火曜日)
- ・開始時間を30分遅くし19時30分～21時30分
- ・部会の人数を少なくし、部下数を増やす。部会ごとの柔軟性を。

【第2期部会】

A：子どもの教育を考える

B：まちづくり（議会・行政）への市民意識向上を考える

C：地域（コミュニティ）のつながりから考える

D：少子高齢化から夢のあるまちづくりを考える

【第1回～6回の市民会議を開催】

■第1回

日時：1月15日（火）19時30分～21時30分

内容：市民会議の趣旨説明、マトリクス自己紹介、問題意識の発表会

■第2回

日時：11月30日（土）13時30分～15時30分

内容：政策勉強会 政策アドバイザー若生幸也さん

■第3回

日時：12月17日（火）19時30分～21時30分

内容：部会分け、地域課題議論

■第4回

日時：平成26年1月21日（火）19時30分～21時30分

内容：部会活動（部会で取組む関市の課題について3つ程度に絞る）

■第5回

日時：平成26年2月18日（火）19時30分～21時30分

内容：部会活動（部会で取組む地域の課題を選定する議論）

第5回～第6回の間に関別部会B部会、D部会開催。

■第6回

日時：平成26年3月18日（火）19時30分～21時30分

内容：市長中間報告交流会

5 その他活動支援

関おもちゃ病院設立支援

1月、2月におもちゃドクター養成講座を開催したことを受け、受講者でメンバー募り、関おもちゃ病院の設立のサポートを行う。3月29日（土）に設立世話人会を開催。